

平成 29 年度第 4 回市川市介護保険地域運営委員会（議事録）

1. 開催日時：平成 30 年 2 月 2 日（金）午後 2 時 00 分～3 時 00 分

2. 開催場所：市川市役所仮本庁舎 4 階 第 4 委員会室

3. 出席者

【委員】

委員長 伊藤委員

副委員長 高木委員

委員 佐藤委員、淡路委員、吉田委員、戸田委員、

（欠席者 4 名）

【事務局】

福祉政策課 若菜課長、介護福祉課 加藤課長ほか

4. 議事

（1）予防給付ケアマネジメント業務委託の追加事業者について

（2）平成 30 年度事業計画について

①介護給付適正化事業について

②地域密着型サービスの公募について

③地域包括支援センターについて

（3）地域密着型サービス事業者の指定及び指定更新について

《配布資料》

会議次第

資料 1 予防給付ケアマネジメント業務委託の追加事業者について

資料 2-②-1 第 6 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成 27 年度～平成 29 年度）における地域密着型サービスの整備状況について

資料 2-②-2 地域密着型サービス事業者の公募状況等について

資料 2-3 平成 30 年度 地域包括支援センター事業計画（平成 30 年 4 月 1～平成 31 年 3 月 31 日）

資料 3 地域密着型サービス事業所の指定及び指定更新について

項 目	内 容
伊藤委員長	<p style="text-align: center;">(1) 予防給付ケアマネジメント業務委託の追加事業者について</p> <p>それでは、議題(1)「予防給付ケアマネジメント業務委託の追加事業者について」です。 介護福祉課より、説明をお願いします。</p>
介護福祉課	<p style="text-align: center;">(資料1「予防給付ケアマネジメント業務委託の追加事業者について」に基づき説明)</p>
伊藤委員長	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(質問、指摘なし)</p>
	<p style="text-align: center;">(2) 平成30年度事業計画について ①介護給付適正化事業について</p>
伊藤委員長	<p>それでは議題(2)「平成30年度事業計画について」です。まず、「①介護給付適正化事業について」です。 介護福祉課より、説明をお願いします。</p>
介護福祉課	<p>平成30年度につきましても国の指針に基づき第7期介護保険事業計画との整合性を図りながら、主要5事業の実施を継続してまいります。</p>
伊藤委員長	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(質問、指摘なし)</p>
	<p style="text-align: center;">②地域密着型サービスの公募について</p>
伊藤委員長	<p>次に「②地域密着型サービスの公募について」です。 福祉政策課より、説明をお願いします。</p>
福祉政策課	<p style="text-align: center;">(資料2-②-1「第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(平成27年度～平成29年度)における地域密着型サービスの整備状況について」、資料2-②-2「地域密着型サービス事業者の公募状況等について」</p>

	に基づき説明)
伊藤委員長	それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。
伊藤委員長	公募の申し入れがなかなか事業計画通りにはいかない状況が続いており、もう一方では介護サービスが地域に充足されているのか、不足しているのかの判断が難しいところです。そこで、行政側として、どういったサービス事業が充足されていて、不足しているのかという認識があったら教えてください。
福祉政策課	次期計画のサービスとして先ほど申し上げた1～6のサービスですが、不足しているという前提で次期計画で整備する予定です。充足部分につきましては、第6期計画で不調な部分がございますので、引き続き整備を進めていく考えでございます。
伊藤委員長	ケアマネジャーが一番感じる場所ですが、既存のサービスをうまく駆使してやって、不足部分の認識が難しいような状況がありますので、引き続き検討をお願いします。
	③地域包括支援センターについて
伊藤委員長	次に「③地域包括支援センターについて」です。 介護福祉課より、説明をお願いします。
介護福祉課	(資料2-③「平成30年度 地域包括支援センター事業計画(平成30年4月1日～平成31年3月31日)」に基づき説明)
伊藤委員用	それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。
佐藤委員	29年度の実態がわからないと30年度で見えない部分があるかと思えます。「(2)権利擁護業務」で実際に現在高齢者サポートセンターが対応している市内の虐待の実態を教えてください。件数や具体例を把握しておくとも30年度に向けた方向性が見えてくると思えます。 また、「(5)市事業との連携②生活支援体制整備事業」で市川市の場合には地域の特性に応じた生活支援サービスをどのようなことに視点を当てて考えているのかを教えてください。
介護福祉課	昨年度高齢者サポートセンターで相談を受けていた件数が、2,332件

	<p>でした。今年度は4月～12月の集計ですので、残りの3ヶ月で上がる可能性もありますが、同数に近いと予測しております。また、市が受けた相談件数は、28年度は124件で千葉県に報告をしております。</p> <p>また、生活支援体制について、大町と塩浜に市営住宅がありますが、大町がより高齢化が進み、「駅から遠い」、「買い物する場所がない」などが地域課題として出ています。それに対して、地域ケア会議を開催し、当事者、近隣の方、自治会、民生委員、事業者等に参加していただき、個々の問題解決に向け具体的に検討しているところでございます。</p>
佐藤委員	<p>虐待の件数については概ね横ばいということで良いですか。</p>
介護福祉課	<p>残り3ヶ月で上がっていく可能性もあります。</p>
佐藤委員	<p>生活支援の関係について、買い物難民の問題が重要になってくるかと思いますが、具体的に解決策は考えていますか。</p>
介護福祉課	<p>現在は情報収集の段階で、事業者の団地内で販売や、八百屋の訪問販売などの把握はしており、高齢者サポートセンターでは配達事業者の情報が一目でわかる地域のマップを作成中です。しかし、新しい情報に次々に更新される等の課題もあり検討しているところです。</p>
佐藤委員	<p>規模が大きいと修正等大変だと思いますが、こじんまりとした地域で始める等の工夫をこらして頑張っていたいただきたいと思います。</p>
伊藤委員長	<p>虐待の件数について、地区や時期の特性などがありましたら教えてください。</p>
介護福祉課	<p>特性はあまりないですが、高齢者サポートセンターの中で件数の多い高齢者サポートセンターはあります。八幡が390件で最も多く、次いで国府台が216件、行徳が195件となっています。また、元々高齢者人口が多い地区であったり、高齢者サポートセンターの立地条件なども八幡などは行きやすい場所にある等がありますが、いずれも詳しい関連性については把握しておりません。</p>
	<p style="text-align: center;">(3) 地域密着型サービス事業者の指定及び指定更新について</p>
伊藤委員長	<p>それでは議題(3)「地域密着型サービス事業者の指定及び指定更新について」です。</p> <p>福祉政策課より、説明をお願いします。</p>

福祉政策課	(非公開のため省略)
伊藤委員長	これで本日の議題は全て終了いたしました。 それでは、平成 29 年度第 4 回市川市介護保険地域運営委員会を終了 いたします。
終了	

市川市介護保険地域運営委員会
委員長 伊藤 勝仁